

詰工房オールカマー2011

(月例会250回記念)

2011年10月

普通詰将棋作品

稲葉 元孝	……	1
田中 徹	……	1
利波 偉	……	2
馬屋原 剛	……	2

フェアリー作品

金子 清志	……	5
ミニベロ	……	6
大橋 光一	……	7
渡辺 秀行	……	8
吉田 直嗣	……	9

Tsumekobo All-comers 2011

普通詰将棋作品

Tsumekobo All-comers 2011

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
							桂		二
						飛		桂	三
									四
						歩		歩	五
			馬				王		六
		馬					桂		七
		飛			桂				八
									九

持駒 歩

普-1

稲葉 元孝 作

(21手)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					皇				一
		龍		角					二
			と						三
			歩	王					四
						銀			五
		銀		桂		歩			六
					金				七
			銀						八
									九

持駒 桂

普-2

田中 徹 作

(29手)

Tsumekobo All-comers 2011

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
銀								王	一
									二
						歩			三
	と		と		金				四
					桂				五
									六
									七
									八
龍									九

持駒 なし

普-3

利波 偉作

(37手)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
と	銀	王			皇				一
王	銀	馬		王	皇	王			二
王		馬	皇						三
			龍	金					四
	桂	歩	と			と	と		五
王		と		銀					六
	王							王	七
				桂	飛	桂		香	八
と		と			と				九

持駒 歩

普-4

馬屋原 剛作

(71手)

フェアリー作品

Tsumekobo All-comers 2011

ルールの説明

○ ばか千日手（ば-1）

先手と後手が協力して、指定手数以内（偶数手数）で出題図に戻す。
先手の手は、後手玉への王手でなければならない。

○ 推理将棋（推-1～推-3）

実戦初形から始めて、出題の文に当てはまる手順を答える。
合駒ができる局面は詰と認めない。

○ 局面推理（局-1）

出題の文章に適合する局面を作成する。

Tsumekobo All-comers 2011

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
					歩				六
					王				七
				歩			歩		八
				飛					九

持駒 なし

ば-1

金子 清志 作

ばか千日手

(12手 2解)

Tsumekobo All-comers 2011

推-1

ミニベロ 作

- ・ 9手で詰。
- ・ 5手目は5筋以外
- ・ 6手目は角頭
- ・ 7手目は銀の尻
- ・ 8手目は金銀以外の駒

Tsumekobo All-comers 2011

推-2

大橋 光一 作

- 4 1 手で詰。
- 先手は歩の着手の2手後、必ず歩以外の小駒の着手をした。
- 王手は1 3回生駒での王手のみで、飛車鋸による1 2回連続両王手があった。
- 着手直後に取られる駒はなかった。
- 後手の角に駒を取られることはなかった。

推-3

渡辺 秀行 作

推理将棋道場にて隣同士で将棋を指していた
A君とB君の会話です。

A君「僕は開始後たった11手で詰めた
ところだよ。この桂打が僕の自慢さ」

B君「どれどれ。奇遇だね。私も君と全
く同じ盤面で相手を詰めたところさ。
持駒も君と同じさ。ただし、私の場
合は8手で詰めたんだけどね」

A君「それは素晴らしい。どんな手順だ
ったの？」

B君「歩の着手、駒を成る着手、歩の着
手、という3手の応酬があったのが
ポイントだよ」

A君「なるほど、一方が2手連続で歩の
着手をしている間にもう一方が駒を
成ったという訳か」

B君「そういうことになるね」

さて、A君とB君の将棋の手順は？

《共通条件》

- ・ A君とB君の終了図は手番が逆である以
外同じ局面だった。

《A君の条件》

- ・ 11手で詰。
- ・ 先手が桂を打った。

《B君の条件》

- ・ 8手で詰。
- ・ 歩の着手、駒を成る着手、歩の着手、
という3手の応酬があった。

局-1

吉田 直嗣 作

「究極のスタイルメイト」

博士「将棋のスタイルメイトを知ってるか？」

助手「指す手がない局面でしょ。知ってますよ」

博士「持駒が残るスタイルメイトはどうか？」

助手「えー。そんなのできますか？あっそうか、持駒9枚までならできませぬ」

博士「残す持駒はもっと増やせないか？ちょっと考えてみなさい」

助手「はい。がんばります。博士」

後日・・・

助手「博士。できました」

博士「そうか、持駒10枚ができたか」

助手「いいえ。残す持駒は11枚です」

博士「ほんとか。それはすごい。成駒は何枚使ったの」

助手「成駒は1枚だけです」

博士「ちょっとその局面を将棋盤に並べてくれないか」

助手「それでは・・・っと」

助手が並べはじめ、盤面に銀を4枚おいたところ【出題図】で・・・

(次ページへ続く)

Tsumekobo All-comers 2011

局-1

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		銀			銀				一
									二
									三
									四
									五
								銀	六
									七
									八
							銀		九

【出題図】

博士「なるほど、わかったよ。よくやったな。究極のスタイルメイトの完成だおめでとう」

助手「ありがとうございます」

さて、究極のスタイルメイトとはどのような局面でしょうか？

二人の会話を元に推理してください。

出題条件の整理

- 1) スタイルメイト局面を作成する(先手側に指す手がないこと)
- 2) 先手の持駒は11枚
- 3) 成駒は1枚のみ
- 4) 出題図の銀4枚の位置のみ指定(先手41,71,後手16,29)

図に残り駒を加えて局面を作成してください。

Tsumekobo All-comers 2011
(Ver. 1.04)

Oct. 2011 © tsumekobo.org